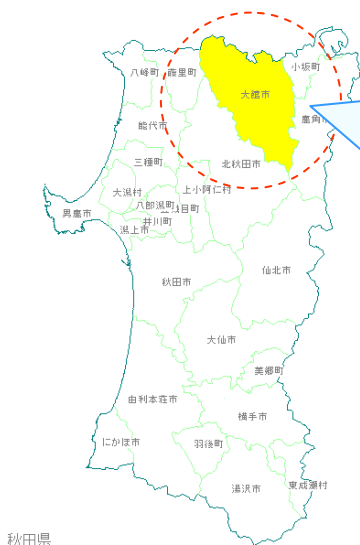


# 「秋田県大館市におけるICT利活用の促進のための調査研究」 調査イメージ

## 1. 調査フィールド



### 秋田県 大館市(おおだてし)

○人口 80,495人(31,166世帯) H22.7.1現在

○高齢化率 31.7% (秋田県平均 29.2%)

【秋田県健康福祉部長寿社会課公表】

○情報通信基盤の状況

市内の全収容局が年度内にADSLの利用が可能。

ただし、FTTHサービス及びCATVサービスは、市中心部に限定。

○新大館市総合計画

「21世紀に飛翔する 環境先端都市」～地域の多彩な魅力で創造し、自然環境と都市機能が融合した北東北の拠点都市“おおだて”～を目指す。

秋田県

## 2. 調査研究の視点

○ 情報通信基盤整備後の自治体によるICT利活用の促進

市内全域において、FTTH、ADSL等による情報通信基盤が整備されデジタルデバイドは解消。この基盤によりICTの利活用を促進させる。

○ 地域住民の求める行政サービス等に対するICTの利活用策の検討

環境先端都市としての環境対策、市民の安心・安全を守る地域の絆の再生、地域経済の活性化、企業活動等新たな産業創造等の様々な地域課題解決に向けたICTの利活用方策を検討。

### 当局と大館市が共同し、調査研究会を開催

(秋田県、学識経験者、電気通信事業者等の参画)

地域の課題解決に向け、関連する既存計画等との整合性も踏まえた調査を実施



### 大館市におけるICT利活用の促進のための報告書作成

(平成23年度以降の事業化を目指す)

## 3. 調査スケジュール

平成22年7月29日(第1回会合)～平成22年12月(最終会合を予定)